

まちづくり市民意見交換会

上越市の未来を一緒に考えませんか



若者が帰ってきたくなる魅力があふれる街にしたいなあ



少子高齢化などの課題がたくさんありそうだけど大丈夫かしら…



上越市を将来どのようなまちにしていきたいのか、そのまちづくりの令和5(2023)年度から8年間の指針となる「**上越市第7次総合計画**」の策定を進めています。

将来のまちの理想の姿やその実現に向けた取組に関する意見を各施策に反映するため、まちづくり市民意見交換会を開催します。

内容

◆話題提供「上越市の現状とこれからのまちづくりに向けて」

◆グループトーク

4~5人程度のグループに分かれて、「こんなまちになったらいいな」「こんな取組が必要だと思う」などを話しながら、上越市の理想の未来を考えます。



令和5（2023）年度から
第7次総合計画による
まちづくりをスタート

1. 行政、市民、事業者、団体などが共有する
まちの将来ビジョン=まちづくりの羅針盤
2. 行政として果たすべき役割の遂行
(市政運営の進捗管理)

市民参画

知ってもらう場

- ・ 広報上越
- ・ 市ホームページ

意見をもらう場

- ・ 市民の声アンケート
- ・ 団体グループインタビュー
- ・ 専門分野別インタビュー
- ・ まちづくり意見交換会
- ・ パブリックコメント
- ・ 市民説明会

考えてもらう場

- ・ ワークショップ
(高校生、大学生)
- ・ まちづくり標語
(小学生、中学生)

こんなまち
にしたい！

取組やアイ
デアなど

皆さんの意見を反映して
計画を作っていきます

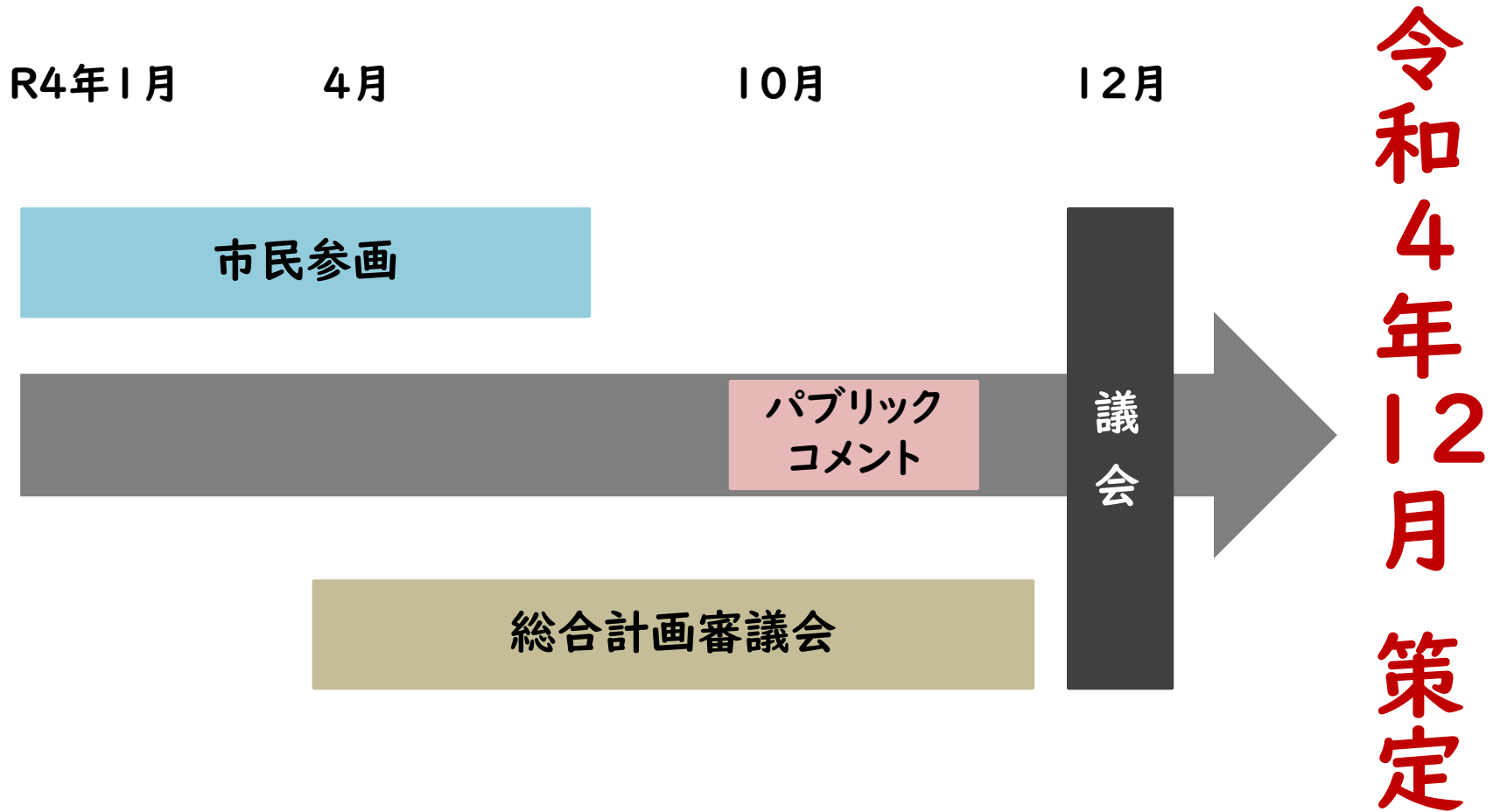
基本構想

将来都市像
(目指すまちの姿)

まちづくりの
基本方針など
(実現する上で大切にする
価値観や視点)

基本計画

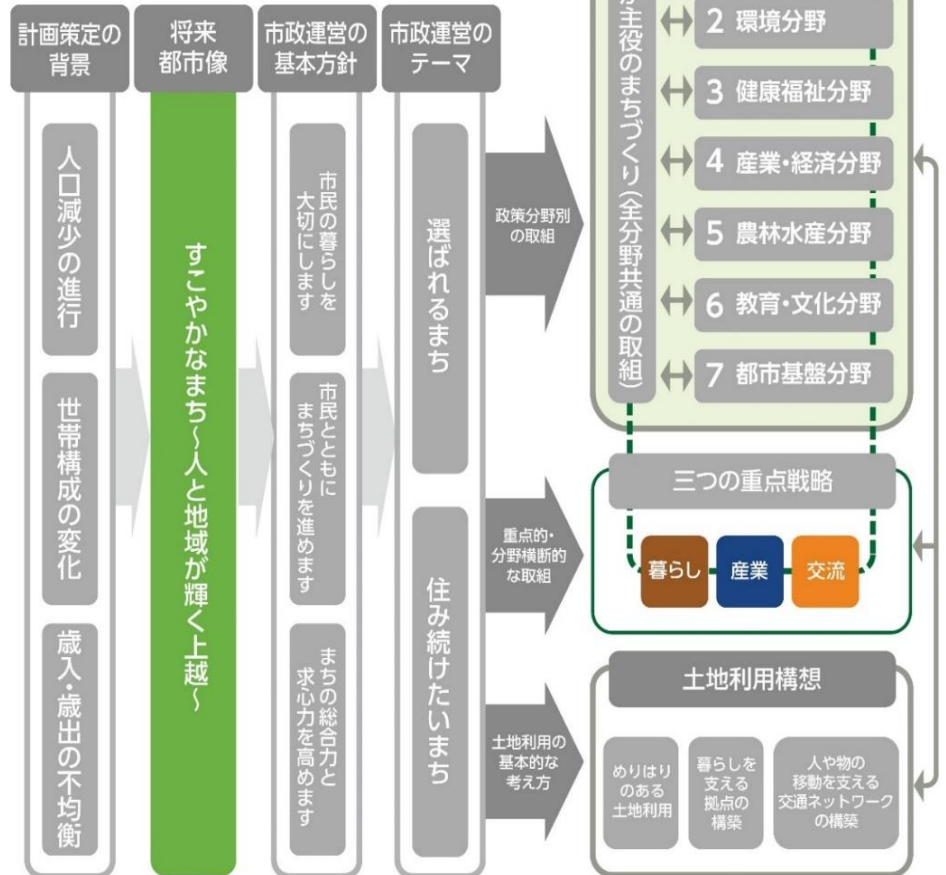
計画策定スケジュール



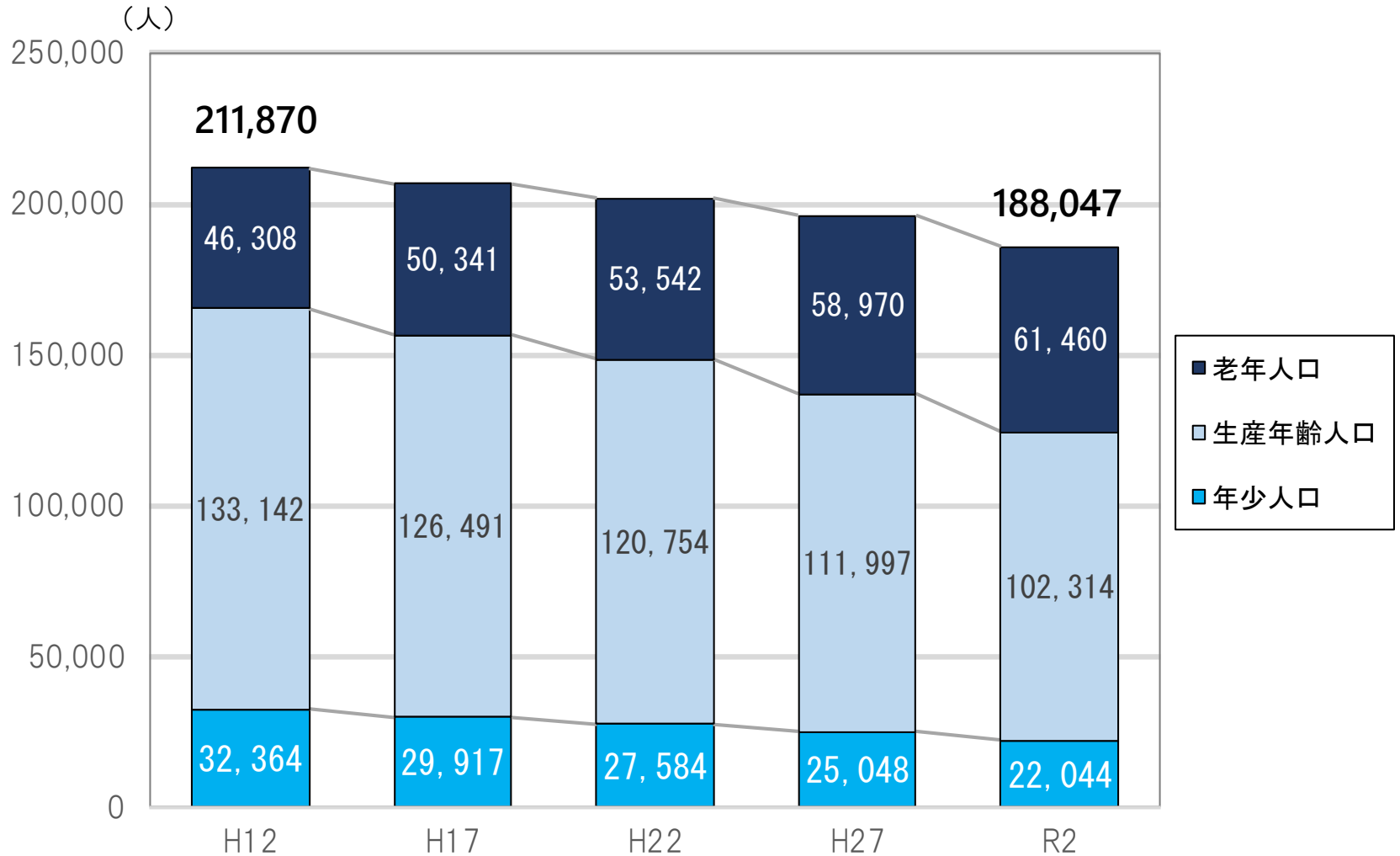
令和5年4月から新たな総合計画に基づくまちづくりを推進

人口、経済、財政、市民の声のアンケート、各政策分野における取組などから評価検証しました

《第6次総合計画将来都市像》 すこやかなまち ～人と地域が輝く上越～

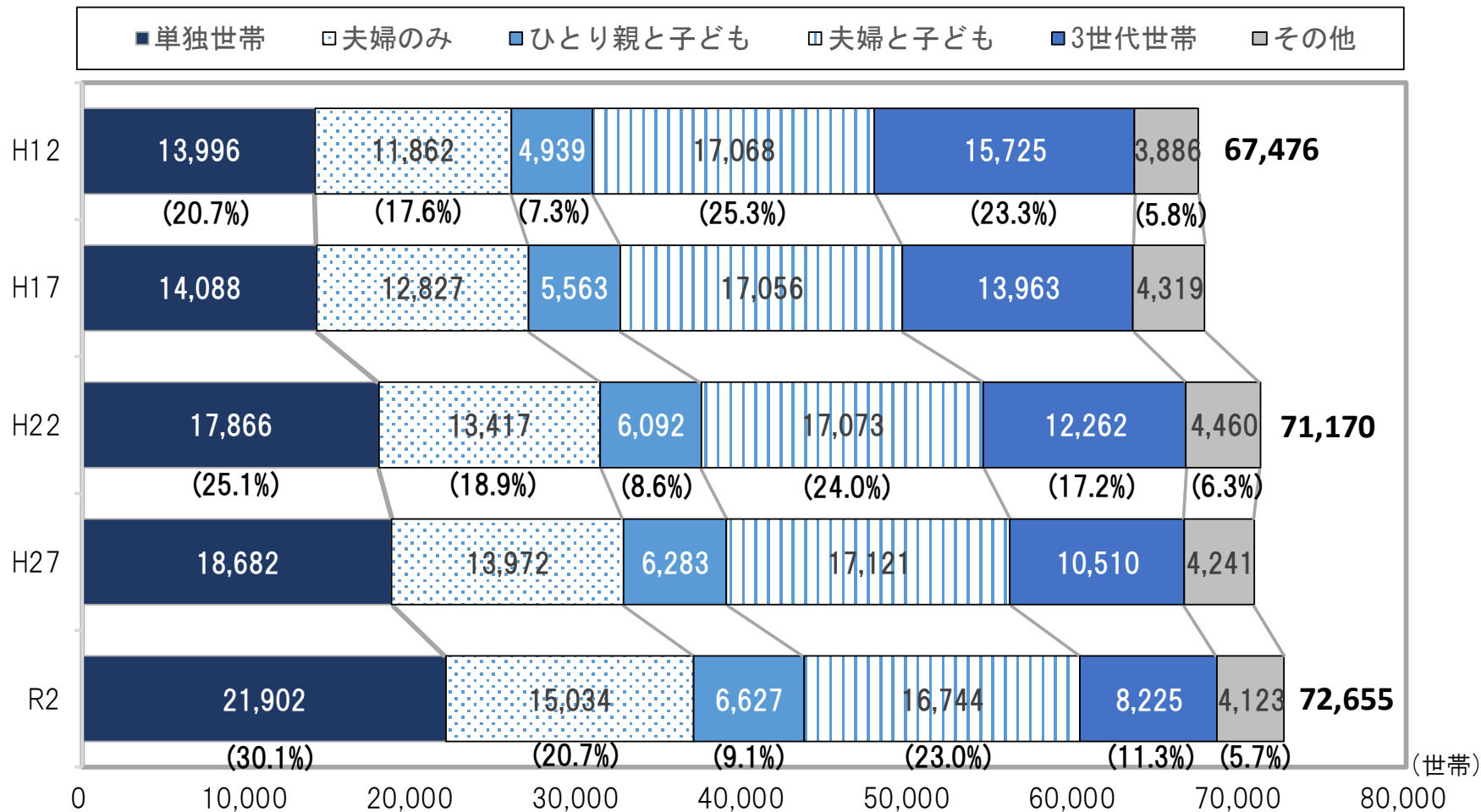


年齢別人口



**上越市の総人口は20年間で1割減少
少子化・高齢化が同時に進む**

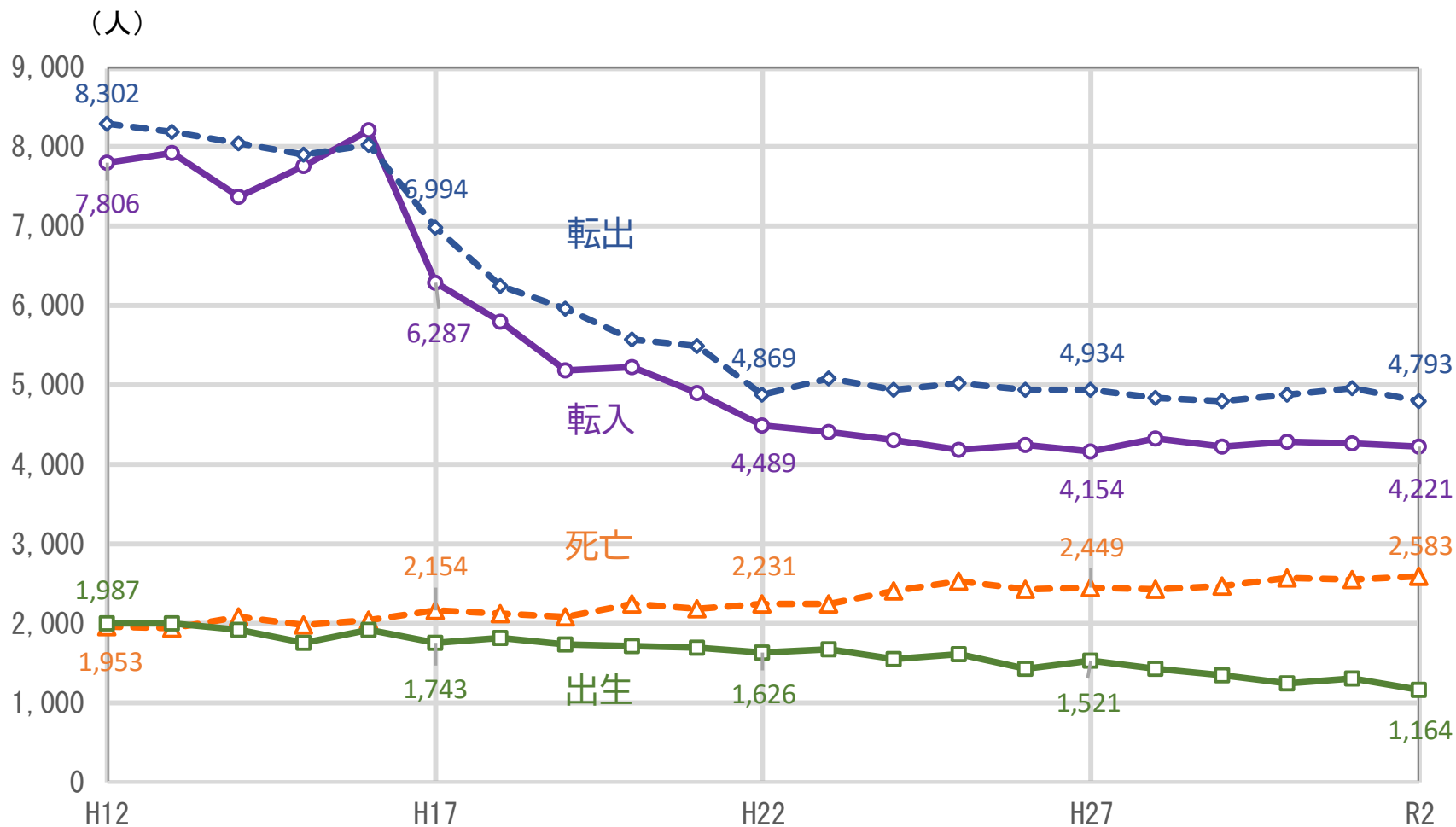
世帯構成



資料：総務省「国勢調査」

人口減でも世帯数は増加傾向で推移
 単身化・核家族化が進行

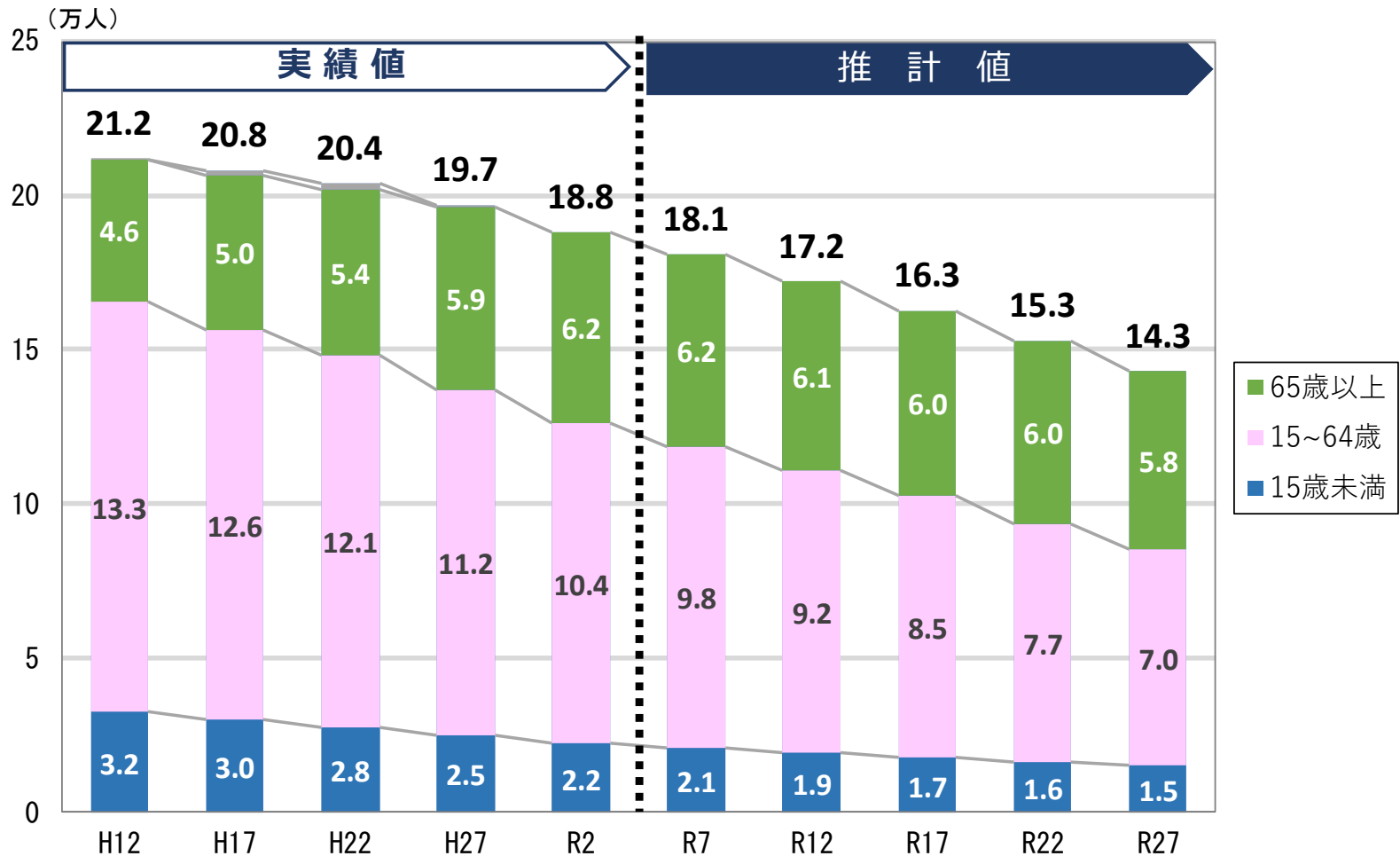
人口動態



**転出が転入を上回る状態が継続
出生の減と死亡の増が続き、両者の差は拡大傾向**

資料：新潟県「人口移動調査」

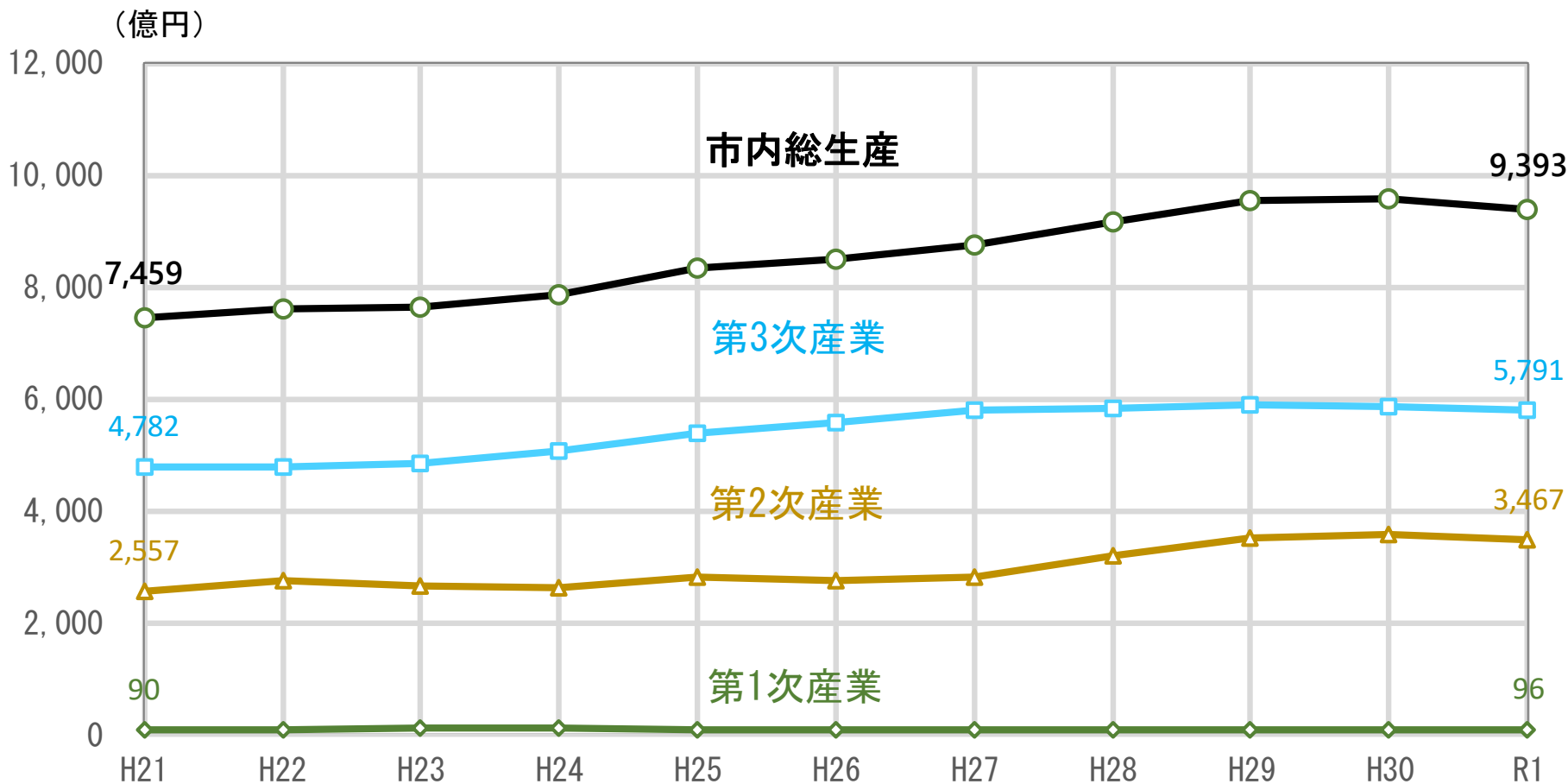
将来推計人口



資料:総務省「国勢調査」、社会保障人口問題研究所「将来推計人口」

**20年後 (R22) の上越市の人口は現在から2割減の見込み
高齢化率も上昇が続く**

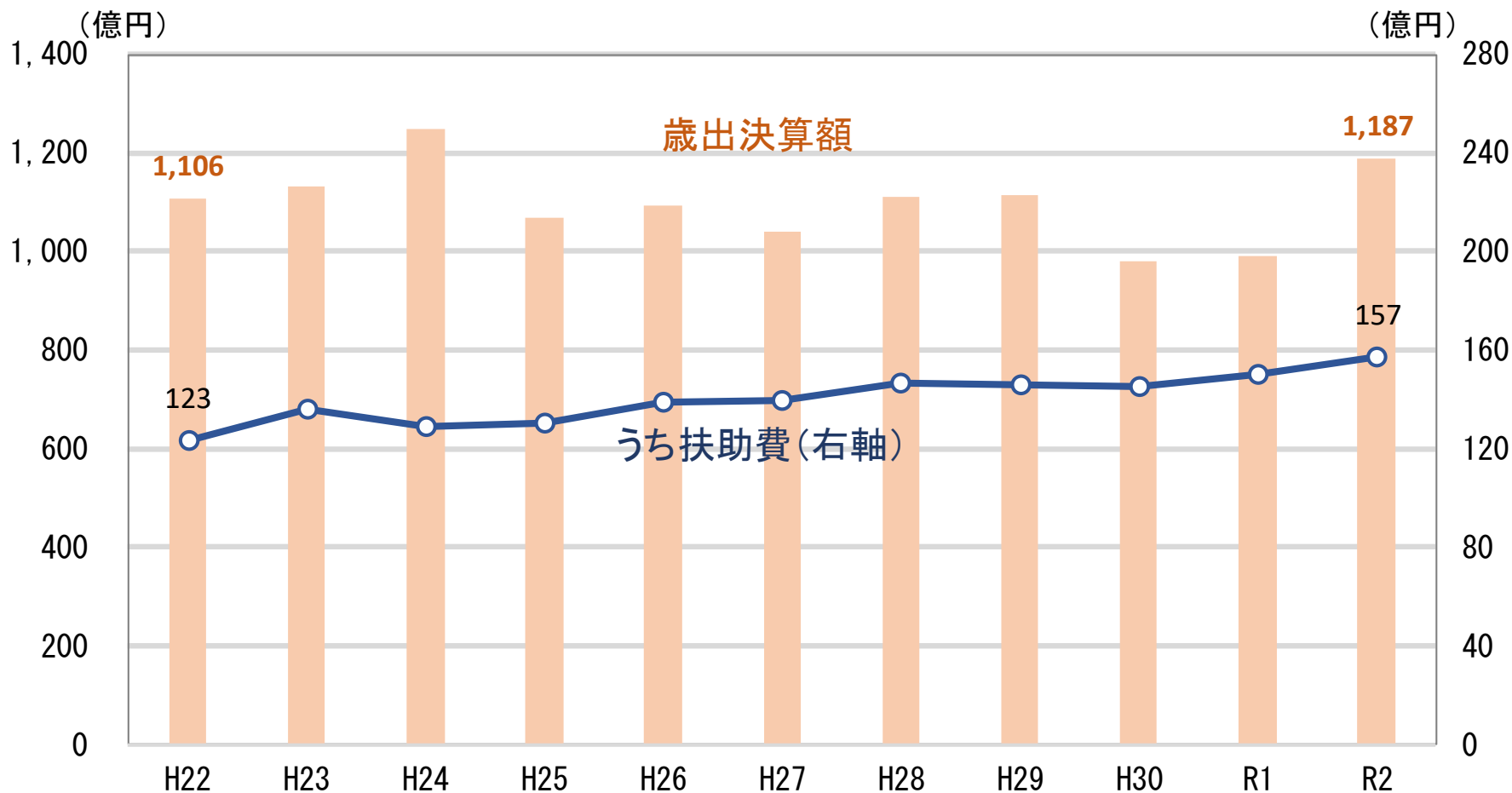
産業別市内総生産・実額



資料:新潟県「市町村民経済計算」

**市内総生産額は10年間で2,000億円増加
近年は第2次産業が好調**

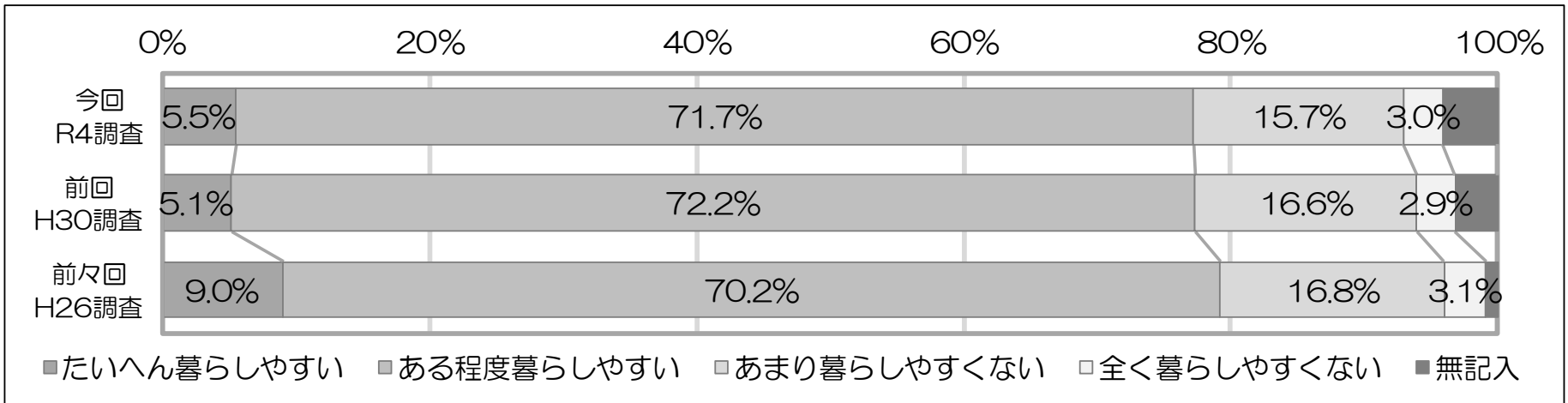
財政状況



資料:上越市決算書

**市の歳出額は特殊要因を除けば同規模で推移
ただし扶助費(社会保障関連の費用等)は増加**

市民の声アンケート



約8割の市民が現在の生活を暮らしやすいと感じている

【市の取組に対する満足度・重要度】

		順位	前回からの変化
満足度	上位	水道水の供給	保育サービスの充実
	下位	商業の振興	雪対策
重要度	上位	防災対策	地球温暖化対策
	下位	国際的な文化交流の推進	上越妙高駅周辺の活性化

行政内部での政策分野における検証

市民が主役のまちづくり

■主な取組

- ・ 市民が個性と能力を発揮できるまちの実現
- ・ 市民が主体のまちづくり



(城下町高田の歴史・文化をいかした人材発掘と育成)



(移住体験ツアー(子育て施設の見学の様子))

■主な検討課題

- ・ インターネットを介した人権侵害や新たな偏見、差別への対応
- ・ 増加が想定される外国人市民が安心して暮らせる環境づくり
- ・ 人口減少社会における女性の一層の社会進出、活躍に向けた環境づくり
- ・ 人口減少、少子高齢化の更なる進展に備えた、市民活動や地域活動の次世代を担う人材の発掘と育成

防災・防犯分野

■主な取組

- ・ 大規模災害への備えの確保
- ・ 日常的な災害への対応力の強化
- ・ 防犯・交通安全対策の推進



(耐震化された春日山橋)



(整備された上越地域消防局・上越消防署)

■主な検討課題

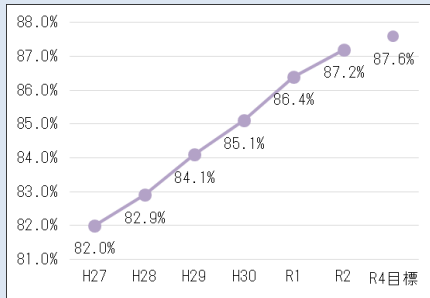
- ・ 自然災害の頻発化・激甚化に備えた一人一人の危機管理能力の向上とまちの強靱化の推進
- ・ 各種インフラの経年劣化を踏まえたダウンサイジングや維持補修
- ・ 人口減少下における消防団員の確保と地域消防力の維持
- ・ 悪質商法等に関する相談増加を踏まえた被害に遭いやすい若者や高齢者への啓発の強化

行政内部での政策分野における検証

環境分野

■主な取組

- 地域環境の保全
- 地球環境の保全



(汚水衛生処理率の推移)



(自然環境保全地域の指定(頸北の池沼群))

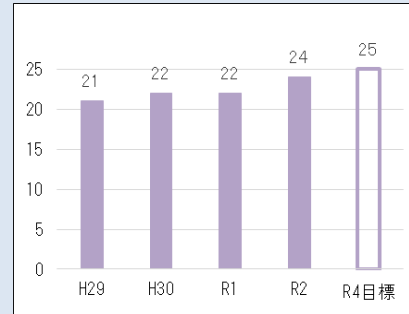
■主な検討課題

- 不法投棄や野焼き等の減少に向けた啓発の強化
- 平時のみならず、災害などの有事の際、災害廃棄物の処理を担う最終処分場の早期整備
- 特定外来生物の生息・育成域拡大を踏まえた環境保全活動の強化
- 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進
- 環境団体等の担い手の高齢化を踏まえた次世代を担う人材の育成

健康福祉分野

■主な取組

- 市民の健康寿命の延伸
- 安心できる福祉の推進
- 子どもが健やかに育ち、安心して産み育てられる環境の充実



(地域支え合い事業を運営する住民組織数(累計))



(オンラインを活用した子育て支援)

■主な検討課題

- 小児期からの肥満の増加傾向を踏まえた生活習慣病予防の取組の推進
- 病院経営の悪化や医師の働き方改革を踏まえた地域医療体制の確保
- 少子高齢化や核家族化の進展による不安や孤立感の軽減に向けた、妊娠期からの相談体制の強化と産後ケアやきめ細やかな保育サービスの提供

行政内部での政策分野における検証

産業・経済分野

■主な取組

- ・ 足腰の強い産業基盤の確立
- ・ 交流人口の拡大
- ・ 生きがいとやりがいを生む雇用の創出



(見本市出展(第24回機械要素技術展))



(「#上越もよう」を付けて投稿された写真)

■主な検討課題

- ・ 労働人口や技術職等の人材不足への対応と生産性の向上
- ・ 人口減少社会における地域活性化に向けた、若者や女性の働く場の創出
- ・ アフターコロナを見据えた交流拡大の仕掛けや観光資源の磨き上げ
- ・ 多様化する働き方を踏まえた、ワーク・ライフ・バランスの推進

農林水産分野

■主な取組

- ・ 農林水産業の振興
- ・ 多面的機能の維持



(就農イベントへの出展)



(料理サイトへの郷土料理レシピ掲載)

■主な検討課題

- ・ 高齢化に伴う後継者不足に向けた担い手の確保と育成・定着
- ・ 米価や魚価等の下落による所得低下を踏まえたICT等を活用した販売力の強化や所得向上に向けた取組の推進
- ・ 中山間地域における担い手不足を踏まえた支え合い体制の構築に向けた支援

行政内部での政策分野における検証

教育・文化分野

■ 主な取組

- 学校教育の質の向上
- 社会教育・文化活動の推進



(夢・志チャレンジスクール事業の様子)

(整備された小林古径美術館)

■ 主な検討課題

- 多様な価値観や課題を持つ児童生徒への教員の指導方法の習得
- 増加傾向にある長期の不登校児童生徒が抱える不安の早期把握と相談体制の強化
- 児童生徒数の減少を踏まえた学校適正配置に向けた保護者や地域の理解促進
- 文化・スポーツ活動における各種団体数や会員数の減少を踏まえた担い手の確保や団体間連携の促進

都市基盤分野

■ 主な取組

- 機能的・安定的な都市基盤の整備
- 魅力的な空間の形成



(都市計画道路黒井藤野新田線
(令和2年2月末現在))

(南本町三丁目での景観づくり活動)

■ 主な検討課題

- 進行するインフラ施設の老朽化への対策や長寿命化計画に基づく予防保全の実施
- 安定した下水道経営の実現に向けた計画的かつ効率的な整備
- 除雪オペレーターの高齢化や担い手不足を踏まえた作業の効率性や安全性の向上
- 上越妙高駅周辺地区商業地域における広域交通網の拠点性をいかした土地利用の検討
- 景観まちづくり活動を通じた地域づくりの他地区への波及

目標の達成状況

分野	(A) 全施策 目標数	(B) 判定不可	うち新型コロナ ウイルスの影響 あり	(C) 評価対象目標数 (A)-(B)	進捗状況		進捗割合
					順調に進ん でいる	遅れている	
市民が主役の まちづくり	24	14	4	10	6	4	60.0%
防災・防犯分野	19	6	3	13	8	5	61.5%
環境分野	15	3	2	12	11	1	91.7%
健康福祉分野	25	8	6	17	15	2	88.2%
産業・経済分野	20	12	9	8	4	4	50.0%
農林水産分野	13	2	0	11	6	5	54.5%
教育・文化分野	18	9	5	9	5	4	55.6%
都市基盤分野	17	3	3	14	9	5	64.3%
合計	151	57	32	94	64	30	68.1%

全施策目標数151項目から新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う行動変容（移動制限、イベント等の中止など）の影響を受ける項目を含む「判定不可」とした57項目を除いた94項目のうち、約7割が順調に進んでいることを確認しました。

成果

- 市内総生産額が年々増加傾向で推移
- 財政調整基金の残高を確保
- 市民の声のアンケートではほぼ全ての調査項目において前回から評価が高まる
- 計画における目標の約7割の項目が目標達成に向けて順調に進んでいる

課題

- 人口減少と少子高齢化の急激な進展による担い手不足、地域コミュニティ活動の減少
- 新型コロナウイルス感染症の拡大
- 自然災害の頻発化・激甚化
- デジタル化の進展
- 脱炭素社会への転換 など

第7次総合計画策定に向けた視点

前例や経験が通じない局面・・・

- これまでの価値観や常識にとらわれずに柔軟な発想
 - 長期的な視点から持続可能なまちづくり
- ① 人口減少社会への対応
 - ② 上越ならではの豊かな暮らしの確立
 - ③ まちの力・地域の力の向上
 - ④ 未来志向のまちづくり



＼上越市の未来を一緒に考えませんか／

- 総合計画は、「将来、上越市をこんなまちにしたい」という将来のまちの姿を描いて、みんなが幸せに暮らすために、これから何をしていくのか、というまちづくりの方向性を示すものです。
- 市民のみなさんと一緒に未来への一步を踏み出すため、新たに第7次総合計画を策定していきます。
- 計画は、市役所だけではなく、市民のみなさん、コミュニティ、NPOやボランティアなどの団体や企業など、まちづくりに関わるすべてのみなさんが共有するものです。
- そのため、計画をつくる段階から、多くの市民のみなさんと意見を出し合って、みんなが幸せに暮らす理想の未来を考えていきましょう。

＼有意義な場とするために・・・／

- 簡単に自己紹介と本日の感想を話された後は、他の人の話を聞くことに徹するのもOKです。
⇨ しゃべりすぎはお控えください
- 話される内容は、個人として感じていること、思っていることなど、どんなことでも結構です。
⇨ 相手への批判はNGです
- 実現できるかどうかはわからないけど、そうなるといいなと思うことも、大いに歓迎します！
⇨ 要望・陳情はできるだけ避けてください

10年、20年前 あなたはどこでなにをしていましたか。

- ・あなたは何歳でしたか？
- ・どこで何をしていましたか？
- ・叶えたい夢はありましたか？
- ・上越市はあなたにとってどんな場所でしたか？

過去

現在



未来

10年、20年後の
自分を想像してみよう。

- ・あなたは何歳ですか？
- ・どこで何をしたいですか？

①上越市の強みや魅力は何だと思いますか
「私たちの「あたりまえ」のなかにあるもの」

.....

.....

.....

②10年後、20年後、上越市はどんなまちになっていけばいいと思いますか
「こんなまちになったらいいな」

.....

.....

.....

.....

③上越市を魅力的なまちにするために必要な取組は何だと思いますか
「こんな取組が必要だと思う」

.....

.....

.....

.....